

# 形 TLB-□□0

## 霧化機能キット

### 部品交換要領書

本部品交換要領書は下記メンテナンスキットの品番に対するものです。  
お手元のメンテナンスキットの品番が、下表内にあることを確認ください。


メンテナンスキットの品番
MK0568

#### 安全上のご注意（必ずお守りください）


本製品は高い品質と信頼性を有していますが、万が一、当製品が故障した場合でも、人身事故や火災事故、多大な損害の発生などを生じさせないよう、お客さまの機械・装置において安全を確保されるようお願いいたします。

また、お使いになる方や、他の方への危害、財産への損害を未然に防止するためにお守りいただくことを、次のように説明しています。本文中の注意事項についても良くお読みのうえ、正しくお使いください。


■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。


 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の記号で説明しています。

 実行していただく「指示」内容です。

#### 警告

 交換作業は、エアの供給を止め、圧力をゼロとしてから行う。

 作業終了後、取付ねじの緩みがないことを確認する。

#### [ご注意]

ご注文・ご使用に際しては下記 URL により「ご注文・ご使用に際してのご承認事項」を必ず読んでいただきたくお願い申し上げます。

<https://atc.azbil.com/jp/product/cp/order.html>

この資料の記載内容は、お断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

本資料からの無断転載、複製はご遠慮ください。

アズビルTACO株式会社 <https://atc.azbil.com/>

2013年4月1日、TACO株式会社はアズビル TACO 株式会社へ社名を変更いたしました。  
東京都板橋区高島平 9-27-9 TEL:03-3936-2311

## 《作業開始前》




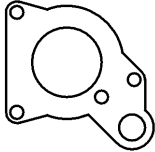


### 警告



交換作業は、エアの供給を止め、圧力をゼロとしてから行う。

※注意 分解時に、少量の油が周辺に漏れる場合があります。

## 同梱物の確認

① x 1 式	② x 1 個	③ x 1 枚	④ x 1 枚	⑤ x 1 本	⑥ x 1 個
					
ベンチュリア アセンブリ (Oリング組込済)	エレメント	ガスケット	ガスケット	Oリング	カラー

分解および組立に必要な工具、ウエス等については、お客様にてご用意ください。  
作業を行うための作業台をご用意ください。

必要工具：六角レンチ 対辺 4mm

## 《分解手順》（図 1）

1. オイラ本体を固定している 3 本の六角穴付ボルトをゆるめ、オイラアセンブリ、ガスケットを取り外します。
  2. オイラアセンブリの底面側からベンチュリアセンブリ、ガスケットおよびエレメントを取り外します。
  3. 本体穴底から Oリング、カラーを取り出します。
- ※ 取り外したベンチュリアセンブリ、エレメント、ガスケットおよび Oリングは使用しません。  
産業廃棄物として各地方自治体の条例に従って適切に処理してください。

## 《組立手順》（図 1）

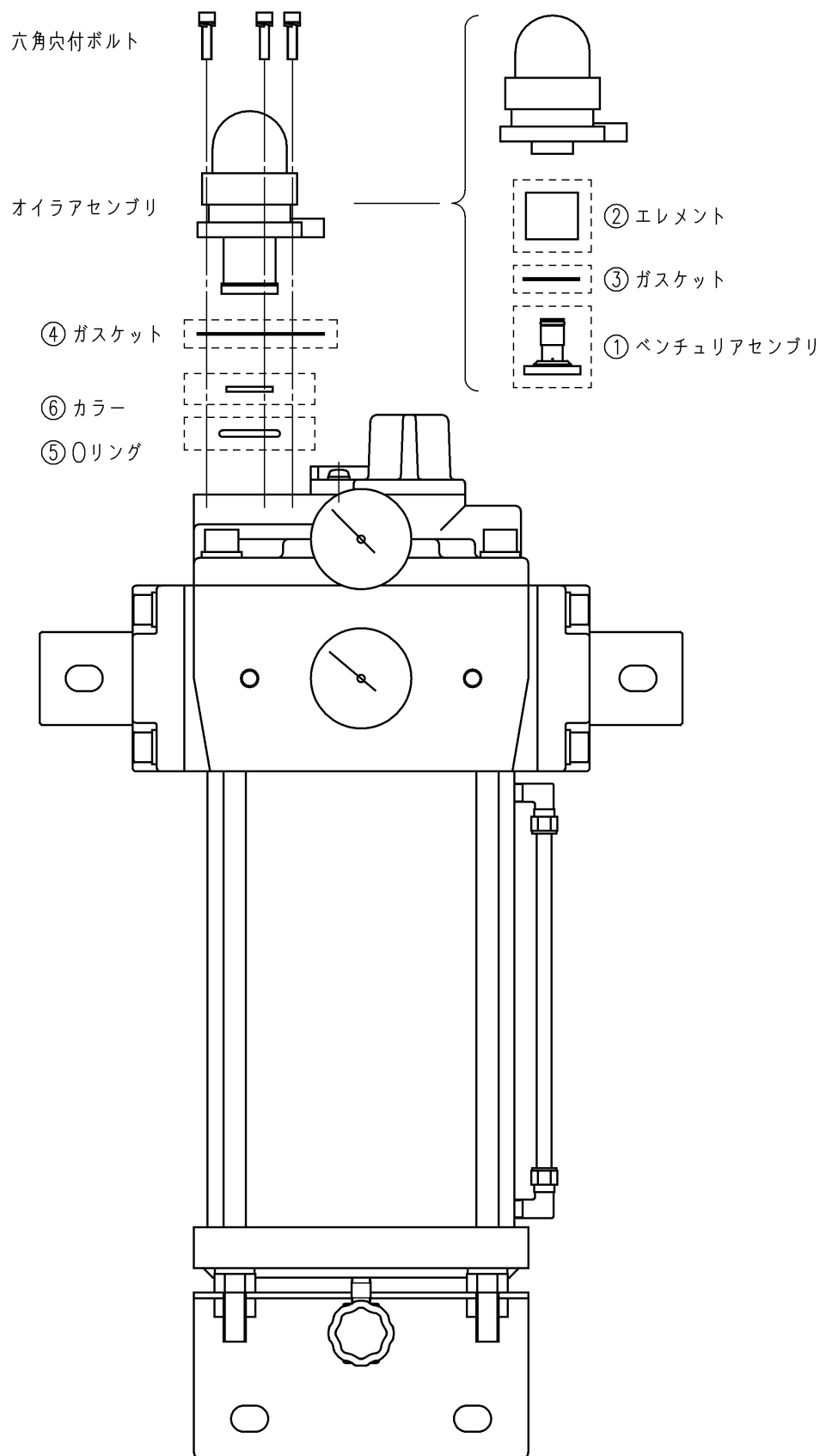
### 警告



作業終了後、取付ねじの緩みがないことを確認する。

1. 本体穴底に Oリング⑤を挿入し、Oリングの内側にカラー⑥を押し込みます。
  2. 分解手順 1 で取り外したオイラアセンブリの底面にエレメント②、ガスケット③を挟み込んでベンチュリアセンブリ①を押し込みます。
  3. ガスケット④のボルト穴とオイラアセンブリの取付穴、本体のタップを合わせを置き上記 2 のオイラアセンブリをのせて 3 本の六角穴付ボルトを締め付けて固定します。
- ※ 締め付け後、ボルトにゆるみがないか確認します。

図 1



## 《交換後の確認事項》



警告



作業終了後、取付ねじの緩みがないことを確認する。

清浄な潤滑油を油槽上限まで入れて、圧力を復帰します。

下記項目を確認してください。

1. エア漏れの有無
  - ・本体とオイラアセンブリの間からエア漏れが無いこと。
2. 油の滴下状態
  - ・運転中、サイトドーム内のドリップチューブから油が連続して滴下していること。
3. 油の消費状態
  - ・運転中、定期的に油槽内の油量を確認し、油の減り方が一定であること。  
油の減り方が少なくなった場合、霧化機能が低下していることが考えられます。